

ひょうごの生協

2023 Hyogo Consumers'
Co-operative Union



地域社会づくりと生活協同組合

私たちの平穏な日常に突然現れたコロナ禍も3年が過ぎ、5月に感染症法上の位置づけが変更になり、ようやく収束の兆しが見えて来ました。ただ、専門家からの意見は、気を緩めずに警戒を続ける必要性が示されています。この間、私たち生協は「購買・共済・医療・大学」などの現場で、多くの困難に遭遇しながら努力し続け、社会から求められる役割を果たしてきました。今後も事業継続に関わる問題を中心に多くの困難に遭遇することが予測されますが、コロナ禍での経験を活かすための準備を今から始めることが重要です。

一方、ロシアによるウクライナへの侵攻は未だに解決の見通しも立っておらず、緊張状態が続く中で核兵器使用の懸念も出てきています。平和を求める人々からは、「戦争は最も重大な人権侵害であり環境破壊である」という声が寄せられています。私たち生協は平和を大切にしてきた組織です。多くの人々と連携しながら、粘り強く平和と核兵器廃絶の世論を高めていくことが私たち生協の役割です。

コロナや国際的な自国第一主義の問題以外にも、私たちは多くの懸念事項を抱えています。少子高齢化、貧困と格差の拡大など日本の構造的な課題は、コロナ禍でさらに大きくなりました。また、食料やエネルギーの価格高騰などにより、組合員の生活は厳しさを増しています。気候変動により風水害も頻発化しており、環境問題からも目が離せません。

このような中、国際協同組合同盟では、2023年の国際協同組合デーのスローガンを「協同組合は持続可能な社会づくりに貢献します」と決めました。人と人が助け合うしくみとして、長い歴史と様々な経験をもつ、生協を含む協同組合の役割は益々重要になると考えます。私たち生協は引き続き、地域に根差した助け合いの組織として、安心してらせる地域社会づくりの取組みを進めてまいります。

最後になりますが、協同組合に関わる皆様のご健勝を心から祈念して、「ひょうごの生協2023」発刊の挨拶とさせていただきます。

活気に満ちた「躍動する兵庫」の実現を目指して

世界情勢の混迷に加え、地球規模の気候変動や多発する自然災害、人口減少など大きな変化の波が押し寄せています。このような時代だからこそ、誰ひとりとして取り残されることのない、持続可能な社会を構築していかなければなりません。

とりわけ、少子化・人口減少対策は、待ったなしの状況を迎えています。子育てをされている世帯はもちろん、これから子育てをしたいと願う若者・Z世代への支援が不可欠です。県では、奨学金の返済支援や県立大学の授業料等無償化など、教育負担の軽減をはじめ、不妊治療支援の強化、子育てしやすい住宅の提供などの政策をパッケージとして取りまとめ、重点的な取組を進めています。

地域に新しい人の流れを創出し、シビックプライドの醸成と地域経済の持続的な発展に繋げるため、SDGsを実践する地域の活動現場をパビリオンに見立てた「ひょうごフィールドパビリオン」も、県内各地で展開しています。

このようななか、生活協同組合の皆様が、生協の父・賀川豊彦先生の「愛と協同の精神」を原点として、幅広い活動を展開しておられるのは心強いかぎりです。「一人は万人のために、万人は一人のために」というその精神は、SDGsの理念に相通じるものであり、宅配・購買事業をはじめ、医療介護、食育、環境保全、防災などの地域密着の活動は、多くの人々の安全で安心な暮らしを支え、確かなネットワークをつくりあげておられます。フードドライブ運動、子ども食堂などへの支援やウクライナ支援などにも積極的に取り組んでいただいております。心から敬意と感謝の意を表します。

これからも、皆様が長年、培ってこられた信頼と実績を礎に、兵庫の持続的な発展の原動力として、一層のお力添えをお願い申し上げます。

最後になりますが、兵庫県生活協同組合連合会および各会員組合のますますのご発展と、関係の皆様のご健勝とご活躍を心からお祈りいたします。



兵庫県生活協同組合連合会
会長理事

岩山 利久



兵庫県知事

齋藤 元彦

CONTENTS

2 ごあいさつ

兵庫県生活協同組合連合会 会長理事
兵庫県知事

岩山 利久
齋藤 元彦

4 兵庫県生活協同組合連合会の組織

5 兵庫県生活協同組合連合会の活動
つながる力で未来を拓く
～平和で持続可能な社会の実現～

6 「協同組合間協同」

7 暮らしの安心
8 広げよう!平和への想い
9 みんなで健康づくり

10 会員生協・団体紹介 (32会員)

14 会員生協・団体一覧
16 協同組合原則

兵庫県生協連 SDGs 優先課題



- 1 地産地消の推進やコブ商品の学習・普及活動を通してエシカル消費や持続可能な社会に関する理解を促進し、私達自らの消費行動や暮らしの在り方を見直します。
- 2 生活習慣の見直しによる健康づくりや介護予防の取り組みを広げ、食生活、運動、社会参加の視点から長寿社会における健康的な生活の確保に貢献し、福祉を促進します。
- 3 誰もが居場所と出番のある安心して暮らし続けられる地域社会づくりに参加します。
- 4 一人ひとりの教養とそれを高める教育を通して、自立した消費者による消費者市民社会づくりを推進します。
- 5 核兵器廃絶と世界平和の実現を目指す活動を共に推進します。
- 6 関係する諸団体や行政等とともに地域のネットワークづくりにおける役割を發揮します。



兵庫県生活協同組合連合会の組織

兵庫県生活協同組合連合会は、県下の生協を中心に協同組織体を会員とする連合会です。協同互助の精神に基づき、会員の事業の発展を図り、会員の構成員たる組合員の生活の文化的・経済的改善向上を図ることを目的としています。(定款第1条)

- 名称：兵庫県生活協同組合連合会
- 創立総会：1950年8月9日 ■ 認可：1950年10月18日
- 所在地：兵庫県神戸市中央区下山手通4丁目16-3 兵庫県民会館4階
- 代表：会長理事 岩山 利久 ■ 会員数：32会員
- 出資金：844万円 (2023年3月末現在)



2023年度 役員一覧 (2023年6月26日現在)

役職	氏名	会員生協名・役職名
会長理事	岩山 利久	コープこうべ 組合長理事
副会長理事	末松 泰信	兵庫県立大学生協 専務理事
専務理事	江見 淳	コープこうべ 本部長
理事	若生留美子	コープこうべ 理事
	中野 朋子	コープこうべ 理事
	小谷 里香	生活クラブ生協都市生活 理事長
	坂本 安弘	神戸大学生協 専務理事 / 神戸親和大学生協 専務理事
	松永 俊一	神戸医療生協 常務理事
	森本 浩	ろっこう医療生協 専務理事
	岡田 健二	神戸市民生協 専務理事
監事	道上 昌一	兵庫労働共済生協 専務理事
	清宮 豊	近畿労働金庫兵庫地区本部 本部長
	瀬井 宏幸	尼崎医療生協 専務理事
	多村 孝子	コープこうべ 常務理事
	柏原 浩明	姫路市民共済生協 理事長

兵庫県生活協同組合連合会の活動

つながる力で未来を拓く～平和で持続可能な社会の実現

会員生協の組織・経営基盤の安定に貢献しています

- 会員生協の情報交換の場として、理事会に加え大学・医療・共済の分野別部会を開催しています。また会員生協とその関連会社の役員向けに各種の研修会を開催し、経営実務力の向上をはかっています。
- 暮らしを取り巻く地域課題に対し、多様な視点から学習や意見交換を行う「保健・医療・福祉研究会」「災害対策委員会」や、なかまづくりと生協の未来像を併せて考える「組合員の参加を考える研究会」を開催しています。



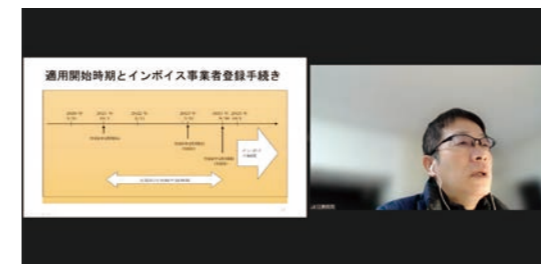
新春トップセミナー (2023年1月)
年始に会員生協の経営層を対象にしたセミナーを開催し、生協の使命やあるべき姿を確認しています。「社会変化と協同組合に求められること」日本協同組合連携機構 (JCA) 常務理事 伊藤 治郎氏



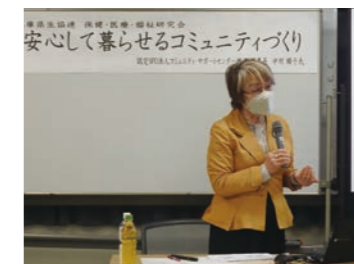
共済生協部会/大学生協部会
対面会議で各分野特有の事業課題や活動の連携などについて論議しています。



兵庫県との共催「監事研修会」(2022年11月)
「監事の役割と監事監査の基本、期末監査のポイント」
日本生活協同組合連合会 法務部 井藤 康治氏



税務・経理講習会 (2023年1月) オンライン開催
「インボイス制度の実務」「電子帳簿保存法」解説
税理士 江藤 俊哉氏



保健・医療・福祉研究会 (2022年12月)
講演会「安心して暮らせるコミュニティづくり」
認定NPO法人CS神戸 中村 順子氏



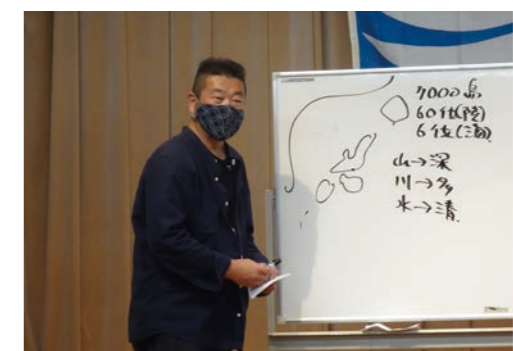
組合員の参加を考える研究会 (2023年9月)
購買、医療生協を中心とした委員11名が参加
初年度は4回開催し、担い手減少の現状と問題の分析を進めています。

会員生協間の事業と活動の連携と交流を促進しています

- 会員生協で構成する「生協活動委員会」が中心となり、兵庫県生協連の取り組み課題の企画・運営を行っています。
- 機関誌『兵協連だより』や広報誌『ひょうごの生協』、ホームページを通じて、生協の活動と理念普及に努めています。



2022年度 兵庫県生協大会 (2022年10月)
生協功労者表彰として「兵庫県知事感謝」、生協業務に精励した役員・職員に「兵庫県生活協同組合連合会会長表彰」が贈られました。また、記念講演として「おいしく食べて守る、魚・海・人の暮らし～今、生協にできること～」をテーマに上田勝彦氏の記念講演がありました。



県内の協同組合間協同(COOP・JA・JF・JForest)の前進をはかっています



- 兵庫JCC（兵庫県協同組合連絡協議会）事務局として協同組合間の交流を図っています。
- 同じ協同組合の仲間として、JA兵庫中央会機関誌『協同』、JF兵庫漁連機関誌『拓水』と兵庫県生協連機関誌『兵協連だより』との記事の相互掲載を継続しています。



第101回国際協同組合デー・兵庫県記念大会（2023年7月）



記念講演「みんなが幸せに生きるために～たのしく健康に！食の大切さのおはなし」
枝元 なほみ氏



協同組合研究・交流会（2022年11月）
2022年度はJA兵庫中央会が幹事となりJA丹波ひかみ、JA丹波ささやまの先進事業を視察



虹の仲間づくりカレッジ（2023年8月）
JCC加盟4団体から推薦された若手職員が集まり、共通課題の解決に向け協働して取り組むことをとおして相互理解と交流を深めています。
講義「協同組合が地域社会に果たすべき役割」
摂南大学農学部教授 北川 太一氏

行政並びに関係諸団体との連携と交流をすすめています



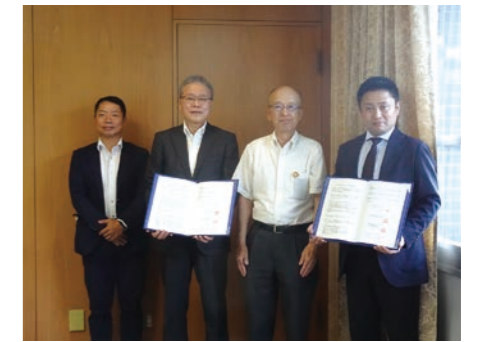
- 兵庫県、神戸市、厚労省、近畿農政局など、行政との日常的な連携に努め、「新春賀詞交換会」や「兵庫県県民生活部と兵庫県生協連理事会の意見交換会」の開催などで交流を深めるとともに、支える生活協同組合による消費者教育・啓発の取り組みに、今年も兵庫県から支援をいただき、各地で講演会や学習会を開催しています。
- 食の安全・安心、食育、消費者問題、環境など、暮らしと健康を守る諸課題に取り組んでいます。
コープこうべ、ひょうご消費者ネット、消費者支援機構関西(KC's)、兵庫県生協連の4団体共催で、毎年「ひょうご消費者セミナー」を開催しています。



兵庫県県民生活部と理事会との意見交換会（2023年8月）

くらし、平和、福祉、環境など社会的課題に取り組んでいます

- 2022年9月12日「兵庫県地域見守りネットワーク応援協定」の締結が兵庫県庁で行われました。
生活クラブ生活協同組合都市生活、生活協同組合コープ自然派兵庫が加わり、既に締結している生活協同組合コープこうべを含め、2013年に創設された同協定は45団体になりました。



片山副知事（写真右から2人目）と共に

兵庫県地域見守りネットワーク応援協定

一人暮らし高齢者世帯などの孤独死が社会問題となる中で、見守り活動や緊急事態への早期対応を図るため、各家庭を訪問し意見を発見する可能性のあるライフライン企業等民間事業者と県、県社会福祉協議会及び県民生委員児童委員連合会の間で協定を締結し、市町が取り組む見守り活動を支援するもの。

協同組合間協同による大学生の食の支援をしています



- コロナ禍をきっかけに、食をとおして大学生を支援しようと、兵庫JCC（兵庫県協同組合連絡協議会）と大学生協が連携し、コープこうべの協力も得て、大学生協の学生食堂メニューで県内水揚げの水産加工品と新米を使用した「ひょうごまるごと丼」を提供しました。
県内産の食材を食べる地産地消を実感することで、生産を支える消費がSDG sにつながることを伝えています。



【兵庫JCC＝兵庫県協同組合連絡協議会】

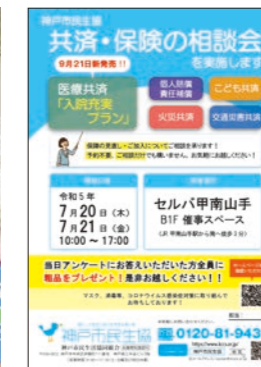
生協、JA(農協)、JF(漁協)、J forest(森林組合)など、兵庫県内の協同組合運動相互の連携、そして全国、海外の協同組合運動との連携をはかることを目的に1984年7月7日に設立されました。「人とひとの心がふれあう、暮らしよい兵庫をめざして～協同が息づくまちづくり～」を基本理念に活動しています。

くらしの安心 広がる組合員相互の助け合い（共済）の輪



いざという時の暮らしの安心を支える共済

- 兵庫県内の共済生協のなかで、神戸市民生協、尼崎市民共済生協、姫路市民共済生協、西宮市民共済生協の4つの市民共済生協と兵庫労働共済生協（こくみん共済coop）が兵庫県生協連合会に加盟しています。
自転車事故等の日常生活の賠償事故への備えや、火災・医療・生命・交通傷害・マイカーなど地域に密着した多種多様な共済事業をはじめ、暮らしに役立つ講習会なども行っています。
※大学生協で扱っていた「学生総合共済」は、CO-OP共済に事業を引き継ぎました。



神戸市民生協では定期的に共済・保険の相談会を開催しています。毎回、保険の見直し・ご加入に関する相談に、お気軽にお立ち寄りいただいています。（2023年7月）

広げよう! 平和の想い



子どもたちが安心して暮らせる平和な社会の実現を願い、さまざまな平和の取り組みをすすめています。



ピースアクション2023 第1弾「ヒロシマ平和訪問・被爆の碑めぐりとピースナイター観戦」

- 8月6日広島原爆投下の日に、各会員生協・団体に属するピースアクション実行委員10名で訪問し、平和記念資料館をはじめ、平和記念公園内の被爆の碑をめぐりました。
また、マツダスタジアムで開催される「ピースナイター」を観戦し、観客全員での黙とうや平和を願うイベントに参加しました。ピースアクションでは次世代へ平和の想いのつなぎ方を考えます



広島市平和記念講演・原爆ドーム前で説明を受けるピースアクション実行委員



原爆投下再現映像を見る参加者



マツダスタジアムにてピースナイターに参加



球場全体がピースナイター新聞の緑色に染まりました

県内各所での「平和」への取り組み

- 購買生協・医療生協などでは、「平和のつどい」や「平和行進」、「映画会」、「講演会」など多彩な活動を展開。広く平和の大切さを伝えつづけています。

平和学習会 111年の時を超えて ～ 日露戦争時の写真に見る日露友好の記憶 ～ (こーぷこうべ・2023年8月)

立木さとみさんの講演では、111年という歴史が早速りされ巻き戻されつつ蘇ってきました。「写真のチカラ」を知り多くを学ぶ時間となりました。「国と国は戦争をしても個人同士が憎しみ合っているわけではありません。どんなに厳しい状況でも人と人とのつながりを切ってはけません」「民間の外交は最大の防衛です」と民間外交のチカラについても話されました。



みんなで健康づくり



「すべての人に健康と福祉を (SDG's目標③)」を目標に、誰もが生涯にわたり健康で、生き生きとくらす社会の実現を目指します。

ひょうごまるごと健康チャレンジ2023

- 医療生協が取り組みをすすめてきた「健康チャレンジ」を、2018年度から県下の生協や協同組合が一緒になって「ひょうごまるごと健康チャレンジ」として広く実施しています。
機関行政や諸団体等との連携も通して、県民の「心と身体健康習慣づくり」を後押ししています。

開催期間：2023年7月20日～2023年11月30日

※期間中のお好きな30回（連続する30日でなくてもOK！）
参加無料で目標を決めてチャレンジ。終了後は「結果報告はがき」を提出（WEB結果報告も可能）

WEBエントリーがおすすめです

健康チャレンジはWEBからも
エントリーおよび報告ができます。

<https://www.coop-hyogo-union.or.jp/health/mail.html>



阪神医療生協「健康まつり」開催

- 県内の各医療生協では地域の健康づくりを広げるために様々な活動を行っています。2023年8月6日、阪神医療生活協同組合では「地域まるごと健康づくり」をテーマに「健康まつり」が開催されました。健康チェックや体操、専門医による健康講座、子どもコーナーでは「キッズダンス」、体験コーナーでは「簡単!元気がでる豆カレー」の調理実習、模擬店、その他高校生による「スマホ教室」など、楽しい内容が盛り沢山で子どもから高齢者まで1200人を超える組合員が来場しました。運営は組合員さんが主体となり、尼崎市や地域の高校、商店街の皆さんと一緒に進めました。組合員さんからは「職員さんと沢山話ができて交流できた。楽しかった。」という声が聞かれました。今後も地域の健康づくりを組合員とともに進めていきます。



健康チェック
(血圧・握力・体組成・骨密度・足趾力)



体操教室

生活協同組合コープこうべ



所在地 ● 神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19
<https://www.kobe.coop.or.jp>

1921年(大正10年)に社会運動家 賀川豊彦の指導のもと誕生した神戸購買組合と灘購買組合を前身とし、2021年、創立100周年を迎えました。新たな100年も誰もが住み慣れたまちで安心してくらしの実現に向けて、「くらしの安心づくり」「いきいきとしたくらし、地域のつながりづくり」「環境や社会への貢献」を3つの柱と位置づけ、組合員や地域の皆様とともに活動と事業をすすめています。

生活クラブ生活協同組合都市生活



所在地 ● 西宮市山口町上山口上芦原78-2
<https://hyogo.seikatsuclub.coop/>

1986年の生協設立から今日まで、食、環境、暮らしを中心におおぜいの「自ら考え行動する私」が集まり活動をすすめています。近年では再生可能エネルギーの共同購入や組合員同士の身近なたすけあい活動を広めています。「つながるローカルSDGs」をテーマに、せっけん運動など環境保全につながる活動や子育て世代へのサポートを中心に、サステナブルでかつ地域に必要とされる取り組みを地域の人々と共に協同の力で創り出していきます。

生活協同組合コープ自然派兵庫



所在地 ● 神戸市西区見津が丘4丁目10番5号
<https://www.shizenha.net/hyogo/>

安全な食品を求める共同購入会を母体として2002年に生協として活動をはじめました。「田んぼから食卓へいのちをつなげよう」の理念のもと、食とくらしの安心・安全を守る輪をひろげることをめざして共同購入事業(個人宅配・班配達)を行っています。誰もが有機農産物を食べられる社会をめざして「国産オーガニック」「オーガニック給食」を推進し、脱原発や憲法問題などに取り組み安心してくらしの社会をめざしています。

甲南大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区岡本9丁目6-4
<https://www.knu.jp/>

2020年に創立50周年を迎え、さらに、組合員の皆さまに、あつて良かったと思っていたら生協を目指しています。岡本キャンパスでは専門書を扱う書籍部・購買部のある生協北館と、KONAN INFINITY COMMONS内での新しい店舗運営を進め、西宮CUBE、ポートアイランドFIRSTでも、しっかりリンクした展開を進めています。写真の甲南大学「なんぼーくん」には、さまざまな広報に協力していただき、好評を得ています。今後も魅力ある甲南大学づくりの為に事業活動を行います。

兵庫県立大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園西町8丁目2-1
<https://www.uhcoop.jp>

2004年の兵庫県立大学移行に伴い、神戸商科大学生生活協同組合と姫路工業大学生生活協同組合が2007年に合併して誕生した大学生協です。兵庫県立大学6キャンパスに、ショップ、食堂店舗を設置し、附属中学・附属高等学校から大学まで、約6,600人の組合員に支えられた事業を展開しています。コロナ禍以降の現在、学内では従来の70%程度の利用者数ですが、学生のキャリアサポート事業を大学と連携して進めており、多様な組合員に対応した事業展開を行っています。

神戸薬科大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区本山北町4丁目19-1
<https://kpu.hanshin.coop/>

2013年春の新施設移転後、ショップ・食堂ともに順調に利用を増やすことができています。ショップでは組合員の声から、提供できるサービスが増え、さらに便利になりました。食堂ではピーク時の混雑緩和の取り組みの強化、学内寮食堂の改装も行いました。神戸薬科大学生協は組合員との近さが特徴ですが、今後も組合員の声を活かし、常によりよい店舗づくりに取り組み、毎日利用してもらえるようなお店となるようスタッフ一同努力して参ります。

生活協同組合連合会コープ自然派事業連合



所在地 ● 神戸市西区見津が丘3丁目8番5号
<https://www.shizenha.ne.jp/>

関西四国10府県の地域・職域生協の連合会です。「国産派宣言」「誰もが有機農産物を食べられる社会」「原発のない社会」を掲げ、友好生協と商品や有機野菜、国産小麦パンを通じた連帯事業を進めています。「子ども笑顔基金プロジェクト(2021年~)」は助け合いの力で子どもたちの生活を援助。リサイクル事業にも取り組み、2023年には「社会福祉法人コープ自然派ともに」を設立。農福連携の就労支援事業を展開する予定です。今後は「(一社)日本有機加工食品コンソーシアム」を立ち上げ、農家、企業、団体がつながる有機のネットワーク構築を目指します。

西宮市職員生活協同組合



所在地 ● 西宮市六湛寺町10-21
<http://nishinomiya-coop.jp/>

県下唯一の市役所生協として、購買・保険・利用・住宅の各事業を4本柱に組合員の福利厚生に努めています。設立後50年を過ぎ、今後とも組合員の生活にゆとりや心の豊かさなど質的、量的向上に資する生協活動をひきつづき目指します。

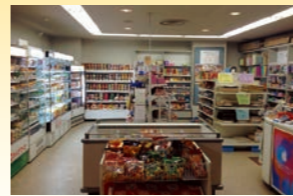
尼崎信用金庫職員生活協同組合



所在地 ● 尼崎市開明町3丁目30番

尼崎信用金庫職員(組合員)の福利厚生の充実を図ることを目的としていますので、組合員の多様なニーズに応え、より安全により品質の良い商品の供給を心掛けていきます。

神戸親和大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1
<https://shinwa.u-coop.net/>

2023年度より男女共学化に伴い、大学名が神戸親和大学となりました。当生協も神戸親和大学生協に名称を変更しました。男女共学化によりキャンパスに活気が戻り、笑顔と歓喜が溢れています。生協職員も組合員から元気を頂いています。生協のご利用に際しても、これまでの女子大学とは変化しています。男子学生のニーズを把握することや、男子学生が利用しやすい雰囲気作りにも戸惑いながら取り組んでいます。また食堂のご利用に際しては、大盛り(Lサイズ)のご注文が増えていることも、これまで大きく異なる点です。これまで以上に愛される購買店・食堂を目指し、生協職員一丸となって尽力する所存です。

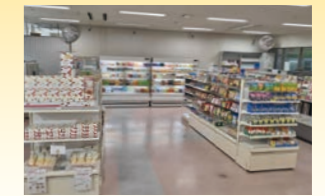
大手前大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市御茶家所町6-42
<https://otemae.u-coop.net>

2021年度より大手前学園は「さくら夙川キャンパス」「大阪キャンパス」の2つのキャンパスになりました。当生協は「大阪キャンパス」には店舗はなく、「さくら夙川キャンパス」に1店舗だけの事業運営を行っておりますが、2023年度より大学には「経営学部」、短期大学には「医療事務総合学科」が新設され、教科書や日常の食品等のご利用が増えました。大学生協電子マネー利用も開始し、キャッシュレス利用も進め、さらにご利用いただけるよう努めてまいります。

園田学園女子大学生生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南塚口町7丁目29-1
<https://sonoda.u-coop.net/>

1995年に設立、大学内での事業以外にも高等学校の食堂運営も受託し、学園全体をサポートしています。コロナ禍において厳しい環境となりましたが、下宿生への朝食夕食の提供をはじめたり、大学オリジナル商品の販売を行うなど、大学と協力しながらよりよい運営ができるよう努力しています。「活動を通じて、学園、大学の活性化に貢献します」「組合員と共に充実した学園、大学生協を創ります」というミッションを具体化すべく、引き続き取り組んで参ります。

神戸大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区六甲台町
<https://www.kucoop.jp>

神戸大学は、神戸市内に7つのキャンパスを構え、当生協はこの全てのキャンパスにて食堂とショップを運営しています(19店舗)。また、神戸大学附属中等教育学校にも小さいですがショップを運営しています。新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変更され、大きく規制や制限が緩和されました。大学キャンパスにも活気が戻り、多くの組合員にご利用頂いています。ただ、3年にも及びコロナ禍の影響は大きく、2019年度以前のご利用には回復していません。当生協では、2023年度の事業計画を「通学=生協利用」の強化【コロナを言い訳としない事業・活動の構築】【原点回帰】の3本柱としました。引き続き大学コミュニティの一員として、組合員のキャンパスライフの充実ならびに大学貢献に尽力致します。

関西学院大学生生活協同組合



所在地 ● 西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院大
<https://www.kgcoop.jp>

学部学生数が県下で最大(約28,000人)の関西学院大学の3つのキャンパスで食堂・書籍・購買をはじめ様々な事業を行っています。今年は学内でのイベントが多数再開される等、学内に活気が戻りつつあるのを実感しています。大学生協も学生さんに負けないよう活気ある活動を心掛け、学生に身近な大学生協としての役割を發揮して参ります。

神戸市外国語大学消費生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町9丁目1番地
<https://kcuufs.u-coop.net/>

神戸市外国語大学および神戸市看護大学の組合員の皆様に購買・旅行・住まい・書籍・各種検定講座・食堂・共済など、さまざまなサービスの提供を行っています。最近では大学のニーズに合わせて、留学や検定などの業務にも力を注いでおり、組合員の皆様の豊かなキャンパスライフを後押しすべく、スタッフ一同努力しております。昨年度は、食堂と購買のレジシステムをリニューアルし、スマートフォンでの電子マネー決済に対応することで、より充実した設備で組合員をお迎えしております。組合員のキャンパスライフの充実のために、日々取り組んでおります。

甲南女子大学生生活協同組合



所在地 ● 神戸市東灘区森北町6丁目2-23
<https://konan-wu.hanshin.coop/>

甲南女子学園100周年事業の一環として建てられた10号館には、2018年度開設の医療栄養学部関連の教室や実習室、研究室に加え、広々とした学生フリースペースが設けられています。この10号館では、学生の「声」を実現し、生協の関連会社によるファミリーマートの運営も始まりました。組合員に提供できるサービスがさらに広がり、大学生活をより楽しく、より便利に過ごしていただけるよう、スタッフ一同日々努力を重ねています。2020年に甲南女子学園創立100周年を迎えました。これからも大学がさまざまな変化を遂げ中、学生の豊かなキャンパスライフの実現のため、生協の立場から貢献し、組合員満足度の向上を目指して取り組んでまいります。

神戸市立工業高等専門学校生活協同組合



所在地 ● 神戸市西区学園東町8丁目3番地
<http://www.kobe-kosen.ac.jp/groups/coop/>

当生協は全国でも数少ない高等専門学校の生協です。学内では15歳から22歳までの学生が学びを共にしており、生協に求められる役割は決して少なくありません。限られた経営資源の中で、組合員からの多岐にわたる要望にお応えできるよう、日々、試行錯誤しております。また、恒久的な課題にしている「学校にない生協」を実現すべく、より一層、学校との連携・協業の意識を強く、勉学への貢献と福祉厚生の充実に取組んでまいります。

生活協同組合連合会 大学生協事業連合 関西北陸地区



所在地 ● 大阪市淀川区西宮原2丁目7-15 大学生協大阪会館
<https://u-coop.net/>

2018年11月に北海道・東北・東京・東海・九州と組織合併を行いました。全国の仲間と一緒にあったことで、より一層大学という組織の中で何ができるか、何をすべきかを模索しているところです。コロナを経て学生生活が大きな変容を遂げました。引き続き組合員の生活変容に寄り添った運営を行ってまいりたいと思います。「会員生協のビジョンを実現に」のテーマは変わらずに、より会員生協の経営と組織運営に貢献する組織を目指してまいります。

神戸医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市長田区腕塚町2丁目2-10
<https://www.kobe-iryu.jp>

神戸医療生協は、地域包括ケアシステムが導入される2025年に向けて、「地域の期待に応えられる医療生協をつくろう」をテーマに「事業と運動」にとりこんでいます。新型コロナウイルス感染症への対応、日常の医療・介護活動とともに、人と人のつながりを大切にしながら、「三つの輪（健康の輪）（助け合いの輪）（世直しの輪）」を組合員とともに、地域にひろげるとりくみをすすめています。

尼崎医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市南武庫之荘11丁目12-1
<https://amagasaki.coop/>

尼崎医療生協は、1974年の3法人合併後、「いのちの平等」を掲げ、地域・職員組合員との協同で、医療生協の医療・介護・保健・福祉の事業とともに、医療生協運動を進めてきました。3法人合併50年を迎える2024年に向けて、これまで先人たちが培ってきた民主医療運動の50年のあゆみを振り返りながら、時代と地域のニーズにこたえる地域住民・組合員が主人公の「医療生協らしい」事業と運動を展開しています。

阪神医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市長洲本通1丁目16-17
<https://hanshiniseikyو.or.jp>

2022年10月に漢方クリニックと中医鍼灸院が入る東洋医学センターを開設しました。漢方薬・食養生・鍼灸によって組合員の健康を支えます。現在、1周年イベントを企画中です。2023年度は協同・協働の深化をめざして、行政・社協（町会）・学校・地域団体などの共催事業を予定しています。8月6日には健康まつりを行い、多世代1200名が来場されました。協同・協働の量と質を高めることが地域住民の「尼崎で良かった、阪神医療生協があつて良かった、組合員で良かった」の実感を育み、これからは地域・組合員に必要とされる生協になることができると考えています。

尼崎市民共済生活協同組合



所在地 ● 尼崎市昭和通2丁目6-68 尼崎中小企業センター7階
<https://www.amagasaki-kyosai.jp/>

当組合は、個人の力では防ぎきれない災害を共同の組織により相互扶助の精神に則り、できるだけ安い掛金で共済しあうことを目的に創立され、火災共済事業、交通等傷害共済事業、日本コープ共済連の受託共済事業、火災・傷害保険の保険代理事業を実施しております。今後も、地域に根差した共済組合として、組合員の皆さまに安心・安全をお届けするとともに、組合員相互の生活文化の向上を図るため活動を展開してまいります。

姫路市民共済生活協同組合



所在地 ● 姫路市飾磨区三宅1-194-2 今村ビル6階
<https://www.himeji-siminkyosai.or.jp>

当組合は、昭和31年の創立以来、地域住民の方々に共済事業を通して安心・安全をお届けすることを目的とし、事業推進を行っております。また、火災共済・交通共済に加え、コープ共済の受託共済事業や火災保険・個人賠償責任補償の保険代理事業等を行い、日々変化する組合員のニーズを的確に捉え、事業を実施することに努めております。今後も、地域に根ざした共済生協として、「迅速・丁寧な対応」を心がけ、組合員の皆様に寄り添った対応に努めてまいります。

西宮市民共済生活協同組合



所在地 ● 西宮市本町5番33号
<https://www.shiminkyosai.jp>

当組合では、火災共済・交通傷害共済・医療生命共済等の共済事業を中心に組合員の暮らしの安心・安全を提供しております。また、生損保商品を取り扱う子会社を併設し、組合員のあらゆる補償ニーズに対応できるよう努めております。今後も地域に根付いた共済生協として法令遵守に努め、組合員の暮らしの安心・安全に貢献できるよう取り組んでまいります。

宝塚医療生活協同組合



所在地 ● 宝塚市御所の前町15-21
<https://www.takarazuka-mcoop.net/>

2023年度は、「抜本的な経営改善の為、経営構造の転換を進めます。」「地域組合員とのつながりを再構築していきます。」「人権と平和が守られるまちづくりを進めます。」の3つのスローガンを軸に、コロナとの向き合い方を改めて考えていかなければならない年度として位置付けます。また、オンライン資格（保険証廃止）、インボイス（消費税負担増）、電子帳簿保存法（費用増加）など急速に進む電子化への対応を進める一方で、反対の声も上げて行きます。

姫路医療生活協同組合



所在地 ● 姫路市双葉町10
<https://www.himeji-mcoop.or.jp>

2023年度の姫路医療生協最大の事業展開は、共立病院建て替えリニューアルです。2023年12月18日に新病院開院予定です。組合員と職員が協同して、出資金増やしや新病院の広報活動、患者紹介等の活動をすすめてきました。さらに多くの組合員や地域のみなさまに、リニューアルした共立病院（在宅支援病院・全床地域包括ケア病床48床）をご利用いただき、介護事業との連携で「快適な在宅サービス」を提供いたします。

ろっこう医療生活協同組合



所在地 ● 神戸市灘区水道筋5丁目1-15
<https://www.rokko-mcoop.or.jp>

2024年には、灘診療所が移転してから20年を迎えます。それらにむけて灘診療所リニューアル計画を策定します。待ち時間やプライバシーを改善し、利用しやすい安全・安心・快適な医療が実現できるようリニューアルに2025年から着手いたします。組合員活動においてもコロナが第5類となり、支部活動の再開を呼びかけ、各事業所を中心に健康づくり講座を複数回実施、休止していた患者教室や事業所でのボランティア活動も再開しました。

兵庫労働共済生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区中町通4丁目1-1
<https://www.zenrosai.coop/hyogo>

兵庫労働共済（こくみん共済coop兵庫推進本部）は、1960年に労働組合運動を源とする「自分たちの手で、真に有利な共済を」の声に応じて創立され、1976年には全国の共済生協とともに「全労済」の設立に加わり、「みんなでたすけあい、豊かで安心できる社会づくり」という理念のもと事業活動を行っています。

近畿労働金庫 兵庫地区本部



所在地 ● 神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル・オフィス棟14階
<https://www.rokin.or.jp/>

ろうきんは労働金庫法に基づいた協同組織の金融機関です。労働組合や生活協同組合など働く人の団体を主な会員として、会員に所属する組合員はもちろんのこと、職場に組合がなくても勤労者であれば、どなたでも利用できます。これからは福祉金融機関として生活応援の立場から様々な金融サービスを提供してまいります。

たじま医療生活協同組合



所在地 ● 豊岡市今森465-1
<http://tajima-coop.com/>

県北部の広域な但馬において、「住み慣れた地域で誰もが安心して住み続けられるまちづくり」を進めるため、たじま医療生協は、診療所と介護事業所、くらしの助け合いの会「なんなつ」を中心に、地域包括ケアのネットワークづくりを推進しています。コロナ禍の中で、高齢者の孤立化、フレイル等の問題が顕在化してきました。地域のニーズに応えるため、医療生協として助け合い、支え合いの役割を果たしていきたいと思ひます。

ひまわり医療生活協同組合



所在地 ● 尼崎市西立花町2-14-8
<https://himawari.coop/himawari/>

2023年度は、子ども食堂や「親子の夕べ」、文化祭など地域の行事も再開され、人の集まる機会が増えてきました。健康講座、ツボ押し会、コロナ後遺症相談会などの取り組みも始まりました。組合員の自主的な活動組織である健康づくりの会と連携し、チラシやアンケートなど地域の皆さんの健康状態や、困っていること、医療生協に望むことなど地域住民の要望を掘り起こしながら、地域住民との連携の強化と組合員の拡大に取り組んでいきたい。

神戸市民生活協同組合



所在地 ● 神戸市中央区伊藤町111番地 神戸商工中金ビル5階
<https://www.kccs.or.jp>

神戸市民生協は、神戸市をはじめ兵庫県にお住まいの皆様に信頼され選ばれる生協をめざして、火災、医療、こども等の共済事業、コープ共済の受託共済事業及び個人賠償責任補償等の保険代理事業を行っています。相互扶助の理念のもと、「SDGs」の目標達成に寄与するため、組合員の皆様の安心・安全な暮らしの実現、生活文化の安定と向上に資することを使命とし、役職員全員で「意識改革」を心にかけて取り組んでまいります。

会員生協・団体一覧

(数値は2022年度末)

種別	生協名	代表者氏名	住所	郵便番号	電話番号
購 買	生活協同組合コープこうべ	馬場 一郎	神戸市東灘区住吉本町1丁目3-19	658-8555	078-856-1003
	生活クラブ生活協同組合都市生活	小谷 里香	西宮市山口町上山口上芦原78-2	651-1421	078-904-3260
	生活協同組合コープ自然派兵庫	正橋裕美子	神戸市西区見津が丘4丁目10番5号	651-2228	078-998-1671
	生活協同組合連合会コープ自然派事業連合	岸 健二	神戸市西区見津が丘3丁目8番5号	651-2228	078-998-0850
	西宮市職員生活協同組合	青山 弘	西宮市六湛寺町10-21	662-0918	0798-35-3036
	尼崎信用金庫職員生活協同組合	矢切 忍	尼崎市開明町3丁目30番	660-0862	06-6412-5470
大 学	神戸大学生生活協同組合	西野 友年	神戸市灘区六甲台町	657-0013	078-871-3691
	関西学院大学生生活協同組合	高岡 裕之	西宮市上ヶ原一番町1-155 関西学院内	662-0891	0798-53-7001
	神戸市外国語大学消費生活協同組合	中嶋 圭介	神戸市西区学園東町9丁目1番地	651-2187	078-794-8191
	甲南大学生生活協同組合	西村 順二	神戸市東灘区岡本9丁目6-4	658-0072	078-451-1371
	兵庫県立大学生生活協同組合	加納 郁也	神戸市西区学園西町8丁目2-1	651-2197	078-795-0939
	神戸薬科大学生活協同組合	玉巻 欣子	神戸市東灘区本山北町4丁目19-1	658-0003	078-441-7521
	神戸親和大学生生活協同組合	大島 剛	神戸市北区鈴蘭台北町7丁目13-1	651-1111	078-595-0303
	大手前大学生生活協同組合	芳田 茂樹	西宮市御茶家所町6-42	662-0961	0798-33-4900
	園田学園女子大学生生活協同組合	小田桐良一	尼崎市南塚口町7丁目29-1	661-0012	06-6422-5794
	甲南女子大学生生活協同組合	湯浅 章子	神戸市東灘区森北町6丁目2-23	658-0001	078-435-5270
	神戸市立工業高等専門学校生活協同組合	春名 桂	神戸市西区学園東町8丁目3番地	651-2102	078-795-4051
	生活協同組合連合会 大学生協事業連合 関西北陸地区	野尻 郁智	大阪市淀川区西宮原2-7-15 大学生協大阪会館	532-0004	06-7659-9799
医 療	神戸医療生活協同組合	道上 哲也	神戸市長田区腕塚町2丁目2-10	653-0036	078-641-1651
	尼崎医療生活協同組合	大澤 芳清	尼崎市南武庫之荘11丁目12-1	661-0033	06-6436-9500
	阪神医療生活協同組合	中村 大蔵	尼崎市長洲本通1丁目16-17	660-0803	06-6530-0091
	宝塚医療生活協同組合	茅野 涼一	宝塚市御所の前町15-21	665-0041	0797-69-6121
	姫路医療生活協同組合	西村 哲範	姫路市双葉町10	670-0832	079-285-3398
	ろっこう医療生活協同組合	小西 達也	神戸市灘区水道筋5丁目1-15	657-0831	078-802-3424
	たじま医療生活協同組合	安木 洪	豊岡市今森465-1	668-0851	0796-24-7035
	ひまわり医療生活協同組合	三橋 徹	尼崎市西立花町2-14-8	660-0054	06-6411-0600
共 済	神戸市民生活協同組合	小原 一徳	神戸市中央区伊藤町111番地 神戸商工中金ビル5階	650-0032	078-335-0601
	尼崎市民共済生活協同組合	河本 博志	尼崎市昭和通2-6-68 尼崎市中小企業センター 7F	660-0881	06-6481-0005
	姫路市民共済生活協同組合	柏原 浩明	姫路市飾磨区三宅1-194-2 今村ビル6階	672-8048	079-222-8877
	西宮市民共済生活協同組合	岸本 正	西宮市本町5番33号	662-0914	0798-23-5566
	兵庫労働共済生活協同組合 (こくみん共済coop兵庫推進本部)	住山 弘司	神戸市中央区中町通4丁目1-1	650-0027	078-371-6502
生協以外の会員	近畿労働金庫兵庫地区本部	清宮 豊	神戸市中央区東川崎町1-3-3 神戸ハーバーランドセンタービル・オフィス棟14階	650-0044	078-371-1201
連 合 会	兵庫県生活協同組合連合会	岩山 利久	神戸市中央区下山手通4丁目16-3 兵庫県民会館4階	650-0011	078-391-8634

※購買生協(コープこうべを除く)、大学生協は供給高を表記 ※「コープこうべ」は兵庫県内の数値 ※「兵庫労働共済生活協同組合」は5月末の数値

FAX番号	設立登記年月日	組合員数(人)	出資金高(千円)	事業高(千円)	供給	共済	医療
078-856-1227	1921.05.26	※1,481,167	※32,578,299	※218,600,818	●	●	
078-904-3382	1986.12.01	13,837	1,220,240	2,733,503	●	●	
078-998-1672	2002.12.04	49,299	1,404,079	6,605,956	●	●	
078-998-0851	2002.12.26	(連合会)7	3,356,700	22,477,908	●	●	
0798-35-3094	1969.01.04	4,470	6,233	112,893	●	●	
06-6412-9022	1977.11.24	2,473	2,473	2,728	●		
078-882-5740	1957.12.21	21,042	379,144	2,013,767	●	●	
0798-53-5755	1959.12.22	31,759	474,481	2,652,302	●	●	
078-797-2464	1966.09.20	3,473	64,409	309,088	●	●	
078-451-8647	1970.07.09	9,842	293,349	883,801	●	●	
078-795-0998	2007.09.01	7,188	151,420	757,034	●	●	
078-453-3568	1992.12.21	1,953	57,735	243,648	●	●	
078-595-0565	1992.12.22	1,235	24,315	65,068	●	●	
0798-33-4140	1994.06.23	2,555	50,945	113,004	●	●	
06-6422-5889	1995.09.04	2,789	41,835	156,363	●	●	
078-435-5271	1996.08.08	5,008	99,120	227,234	●	●	
078-795-4052	2007.12.21	1,297	12,980	128,192	●	●	
06-7659-9801	1969.10.01	(連合会)11	265,500	62,985	●		
078-641-1654	1963.06.04	57,526	2,027,757	4,324,159			●
06-6436-9511	1969.09.13	59,400	2,120,344	5,959,537			●
06-6494-8395	1970.02.25	14,788	251,219	1,598,334			●
0797-69-6223	1972.12.06	14,748	322,005	655,379			●
079-284-2647	1974.08.01	17,881	399,184	5,261,372			●
078-802-1649	1980.11.30	16,394	539,722	1,315,557			●
0796-24-7010	1995.09.13	4,650	64,365	335,899			●
06-6411-0648	2000.04.03	1,284	52,082	108,713			●
078-335-0630	1955.03.18	190,338	740,975	1,140,749		●	
06-6482-2409	1956.01.21	28,578	226,778	231,456		●	
079-222-8820	1956.08.20	77,843	296,509	164,297		●	
0798-35-0041	1960.07.25	55,202	676,555	176,428		●	
078-366-2207	1960.11.04	※486,619	※2,710,545	※71,943		●	
078-371-2273	1952.01.24	(近畿) 1,581,667	(近畿) 15,944,872	(近畿 融資高) 1,523,130,605			
078-392-2059	1950.12.25	(連合会) 33	8,440	指導連絡調整			

協同組合のアイデンティティに関するICA声明

協同組合原則

世界で初めて近代的な意味での生協をつくった、ロッヂデールの人々の、貧しいけれども情熱的な事業と運動の中から「ロッヂデール原則」と呼ばれる生協の運営規則が芽生えました。その後、この原則は、各国の協同組合運動の中に取り入れられるとともに整理され、6つの協同組合原則としてまとめられるようになりました。そして、95年9月、イギリスのマンチェスターで開催されたICA(国際協同組合同盟)100周年記念大会では、「コミュニティへの関与」を加えた新しい7つの協同組合原則が採択されました。この協同組合原則は、どんな社会・経済制度のもとでも、すべての協同組合が守っていくとされる普遍的な原則です。

定義

協同組合は、共同で所有し民主的に管理する事業体を通じ、共通の経済的・社会的・文化的ニーズと願いを満たすために自発的に手を結んだ人々の自治的な組織である。

価値

協同組合は、自助、自己責任、民主主義、平等、公正、そして連帯の価値を基礎とする。それぞれの創立者の伝統を受け継ぎ、協同組合の組合員は、正直、公開、社会的責任、そして他人への配慮という倫理的価値を信条とする。

協同組合原則は、協同組合がその価値を実践に移すための指針である。

(第1原則) 自発的で開かれた組合員制

協同組合は、自発的な組織である。協同組合は、性別による、あるいは社会的・人種的・政治的・宗教的な差別を行わない。協同組合は、そのサービスを利用することができ、組合員としての責任を受け入れる意志のある全ての人々に対して開かれている。

(第2原則) 組合員による民主的管理

協同組合は、その組合員により管理される民主的な組織である。組合員はその政策決定、意志決定に積極的に参加する。選出された代表として活動する男女は、組合員に責任を負う。単位協同組合では、組合員は(一人一票という)平等の議決権をもっている。他の段階の協同組合も、民主的方法によって組織される。

(第3原則) 組合員の経済的参加

組合員は、協同組合の資本に公平に拠出し、それを民主的に管理する。その資本の少なくとも一部は通常協同組合の共同の財産とする。組合員は、組合員として払い込んだ出資金に対して、配当がある場合でも通常制限された率で受け取る。

組合員は、剰余金を次の目的の何れか、または全てのために配分する。

- 準備金を積み立てることにより、協同組合の発展のためその準備金の少なくとも一部は分割不可能なものとする
- 協同組合の利用高に応じた組合員への還元のため
- 組合員の承認により他の活動を支援するため

(第4原則) 自治と自立

協同組合は、組合員が管理する自治的な自助組織である。協同組合は、政府を含む他の組織と取り決めを行ったり、外部から資本を調達する際には、組合員による民主的管理を保証し、協同組合の自主性を保持する条件において行なう。

(第5原則) 教育、訓練および広報

協同組合は、組合員、選出された代表、マネージャー、職員がその発展に効果的に貢献できるように、教育訓練を実施する。協同組合は、一般の人々、特に若い人々やオピニオンリーダーに、協同組合運動の特質と利点について知らせる。

(第6原則) 協同組合間協同

協同組合は、ローカル、ナショナル、リージョナル、インターナショナルな組織を通じて協同することにより、組合員に最も効果的にサービスを提供し、協同組合運動を強化する。

(第7原則) コミュニティへの関与

協同組合は、組合員によって承認された政策を通じてコミュニティの持続可能な発展のために活動する。

一人は万人のために
万人は一人のために

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



ひょうごの生協 2023

兵庫県生活協同組合連合会

2023年10月1日発行
兵庫県生活協同組合連合会
〒650-0011神戸市中央区下山手通4丁目16-3兵庫県民会館4階
TEL(078)391-8634 FAX(078)392-2059
ホームページアドレス <https://www.coop-hyogo-union.or.jp>

